

平成 28 年度 事業計画書（案）

平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

一般社団法人エル・システムジャパン

1. 事業実施の方針

昨年度に続いて相馬市、大槌町との締結されている「音楽で生きる力を育む事業」に関する協定書に基づき、下記の事業を実施する。なお、相馬市における一部事業は、昨年を引き続き市、及び国（文化庁）から特別補助金を受けて実施することとなる。これらの事業実施、モニタリング、及び、今後想定される他地域での新規活動展開を想定し、必要な各種広報、資金調達、調査活動を計画する。寄付者にとって更なる便宜を計るための環境整備の一環として、今年度中の公益社団法人化を目指すこととする。

2. 事業の実施に関する事項

非営利型の一般社団法人法に関わる事業を実施する。

相馬事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
楽 器 修 繕・購入、 教材作成	今後、更なる参加希望者に対応するために必要な楽器の購入、定期的に必要な修繕。海外を含めて個人・法人からの寄贈を調整。また、弦楽器の統合型学習用タブレットアプリケーションの開発を進める。	4～3 月	市 内 対 象 小 中 学校	左 記 の 小 中 学 校 の 児 童 生 徒	12,250
音 楽 専 門 指 導 者 の 派 遣	市内の全ての小中学生を対象とした週末弦楽器教室、中一小、八幡小、桜丘小における放課後クラブ活動、及び市内各校授業における合唱指導、金管楽器指導、鑑賞教室を中心に支援を行う。昨年に引続き、中高の吹奏楽部員がオケに参加できる仕組みを維持し、必要な支援を実施する。	4～3 月	市 民 会 館、防災 備 蓄 倉 庫、市内 対 象 小 中 学 校	市 内 小 中 学 校 の 児 童 生 徒、 他 未 就 学 児	13,770
エル・シ ステム式 プログラ ムの実施 に関して	エル・システムジャパンの代表理事/事務局長、他必要とされる外部専門家による技術支援（例：作曲教室）、及び、相馬コーディネーター、アシスタントによる管理運営。	4～3 月	市 内 対 象 小 中 学校	市 内 小 中 学 校 の 児 童 生 徒、 他 未 就 学 児	14,241
の技術支 援、管理 運 営 業 務。他、 上記を実	これまでの外部評価調査結果を基に、慶應義塾大学による新たな外部インパクト評価調査を実施	7～3 月	市 内 対 象 小 中 学校	市 内 小 中 学 校 の 児 童 生 徒、 他 未 就 学 児	2,000

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
施するための必要な支援	アンゴラ・カポソカ音楽学院オーケストラとの合同企画（相馬、東京）	5 月	相 馬 市 民会館、 第 一 生 命 ホ ー ル	相馬子ど もオケメ ンバー	400
	エル・システム関連の必要な技術の向上のための大槌との合同研修会（相馬：8 月）を実施。	8 月	は ま な す 館	相馬子ど もオケ& コーラス	900
	その他交流事業（ベネズエラ、台湾、ドイツ）	7 、 11、3 月	相 馬 市 民会館、 他	市内小中 学校の児 童生徒、 他未就学 児	925
	第 3 回子ども音楽祭の実施	12 月	相 馬 市 民会館	相馬子ど もオケ& コ ー ラ ス、市内 吹奏楽部	6, 678

大槌事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
楽器修繕・購入、教材作成	今後、更なる参加希望者に対応するために必要な楽器の購入、定期的に必要な修繕。また、必要な教材を作成する。	4～3 月	町内対象小 中学校、子 どもセンタ ー	左記の小 中学校の 児童生徒	3, 100
音楽専門指導者の派遣	市内の全ての小中学生を対象とした放課後、週末弦楽器教室、及び既存の小中学校吹奏楽部への支援を行う。	1 ～ 12 月	町内対象小 中学校、子 どもセンタ ー	左記の小 中学校の 児 童 生 徒、他未 就学児	6, 310
エル・システマ式プログラムの実施に関しての技術支援	エル・システマジャパンの弦楽器指導者、及び、大槌コーディネーターによる管理運営。	1 ～ 12 月	町内対象小 中学校、子 どもセンタ ー	左記の小 中学校の 児童生徒	5, 358
	エル・システム関連の必要な技術の向上	8 月	相馬・はま	週末弦楽	200

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
援、管理運営業務。他、上記を実施するための必要な支援	上のための合同研修会（相馬： 8 月）を実施。		なす館	器教室参加児童生徒	
	相馬市の外部評価調査と連動して、慶應義塾大学による新たな外部インパクト評価調査を実施	7～3月	町内対象小中学校、子どもセンター	左記の小中学校の児童生徒	1,500

広報資金調達事業

事業名	事業内容	期間	場所	受益者	支出見込み額 (千円)
各種広報・資金調達活動	各種広報（HP、広報物作成）関連業務	4～3月			2,879
	資金調達（企業連携促進、個人寄付マーケティング、チャリティーガラ）関連業務	4～3月			6,212
	各種旅費、経費（新規事業地等への訪問のため）	8～3月			500